

Office 365

Outlook TLS1.2 対応方法

横河レンタ・リース

目次

Outlook TLS1.2 対応方法.....	1
1、設定方法(Windows 7 / 8)	4
2、補足情報	6
お問い合わせ先	8
免責事項.....	9

著作権

© Yokogawa Rental & Lease Corporation 2015-2018 All Right Reserved

© 横河レンタ・リース株式会社 2015-2018 All Right Reserved

本書は著作権によって保護される内容が含まれています。本書の内容の一部または全部を著作者の許諾なしに複製、改変、及び翻訳することは、著作権法下で許可された事項を除き、禁止されています。

下記の他社登録商標・商標をはじめ、記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。なお、本文および図表中では、「™」、「®」は明記しておりません。

Microsoft、Windows、Microsoft 365、Office365、Outlook、Windows7、Windows8、Windows Vista、Windows10 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

1、設定方法(Windows 7 / 8)

1) Exchange アカウントを設定して利用する場合

Outlook から Exchange Online へは MAPI/HTTP で接続しており、Windows OS の WinHTTP を使用して接続が行われています。以下の両方の作業を行い、WinHTTP から TLS 1.2 が利用されるように構成します。

(Windows 7 の場合のみ)

WinHTTP で TLS 1.2 を利用できるようにするために、KB3140245 を適用する

WinHTTP で既定に TLS 1.2 が利用されるようにするために、以下のレジストリを作成する

※ 後述の 2) のレジストリを設定する必要はありません。

キー :

「Windows 64 ビット上の Office 64 ビット」または「Windows 32 ビット上の Office 32 ビット」の場合

HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥Internet Settings¥WinHttp

「Windows 64 ビット上に Office 32 ビット」の場合

HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥Internet Settings¥WinHttp

名前 : DefaultSecureProtocols

種類 : REG_DWORD

参考情報

- KB3140245 の Easy Fix をダウンロードして実行すると上記の値が自動的に作成されます。その場合は両方のキーに DefaultSecureProtocols が作成され、10 進数で 2560 (16 進数では 0x00000a00。TLS 1.1 + TLS 1.2) が設定されます。
- DefaultSecureProtocols には、以下の数値の論理和を指定します。

SSL 2.0 = 0x00000008

SSL 3.0 = 0x00000020

TLS 1.0 = 0x00000080

TLS 1.1 = 0x00000200

TLS 1.2 = 0x00000800

2) POP または IMAP アカウントを設定して利用する場合

以下の 2 つのレジストリを作成し、OS の SCHANNEL のプロバイダーに対して TLS 1.2 を有効にします。

前述の 1) のレジストリを設定する必要はありません。

キー :

HKEY_LOCAL_MACHINE¥SYSTEM¥CurrentControlSet¥Control¥SecurityProviders¥SCHANNEL¥Protocols¥TLS
1.2¥Client

名前 : Enabled

種類 : REG_DWORD

値 : 1

名前 : DisabledByDefault

種類 : REG_DWORD

値 : 0

2、補足情報

- Outlook では SharePoint への接続や RSS フィードの購読には WinInet で接続が行われます。WinInet での接続も利用しており WinInet に対しても TLS 1.2 が利用されるようにするには、Internet Explorer のインターネット オプションの [詳細設定] タブにある [TLS 1.2 の使用] をオンに設定します。
- Outlook on the Web (OotW/OWA) で TLS 1.2 が使用されるようにするには、Internet Explorer のインターネット オプションの [詳細設定] タブにある [TLS 1.2 の使用] をオンに設定します。
- WinHTTP が参照するレジストリ DefaultSecureProtocols は、既定では作成されていません。その場合は、Windows 7 / 8 では SSL 3.0 と TLS 1.0 のみ、Windows 8.1 / 10 では SSL 3.0, TLS 1.0 / 1.1 / 1.2 が使用されます。
- 現在 TLS 1.2 を使用して接続しているかを Outlook の UI から確認することはできません。Network Monitor を使用してネットワーク キャプチャを採取し、ProtocolName == "TLS" でフィルターし Version のデータから確認することができます。
- Office のみが WinHTTP での接続時に TLS 1.2 を利用するように構成する方法として、以下の方法があります。Office のみで TLS 1.2 を利用する必要がある場合はこちらの方法での対応をご検討ください。

WinHttpSecureProtocols に設定する値は前述の DefaultSecureProtocols と同じです。

Office 2016	MSI	Office のみを制御する方法はない
	C2R	バージョン 1601 以降に更新し、HKEY_CURRENT_USER¥Software¥Microsoft¥Office¥16.0¥Common¥Internet に WinHttpSecureProtocols を作成
Office 2013	MSI	2015 / 9 にリリースされた KB3085480 以降を適用して Mso.dll 15.0.4753.1001 以降に更新し、HKEY_CURRENT_USER¥Software¥Microsoft¥Office¥15.0¥Common¥Internet に WinHttpSecureProtocols を作成
	C2R	2015/9 にリリースされた 15.0.4753.1003 以降に更新し、HKEY_CURRENT_USER¥Software¥Microsoft¥Office¥15.0¥Common¥Internet に WinHttpSecureProtocols を作成
Office 2010	MSI	Office のみを制御する方法はない

※ C2R か MSI かを確認する方法の詳細については、ブログ「https://blogs.technet.microsoft.com/officesupportjp/2016/09/08/howto_c2r_or_msi/」をご参照ください。

C2R：クイック実行版とも呼ばれ、Office 365 ProPlusなどを指します。Outlook の [ファイル] タブの [Office アカウント] の [Outlook のバージョン情報] ボタンの上に [更新オプション] ボタンが表示されません。

MSI：ボリューム ライセンスなどで提供される Office Professional Plus 2016などを指します。Outlook の [ファイル] タブの [Office アカウント] の [Outlook のバージョン情報] ボタンの上に [更新オプション] ボタンが表示されません。

以上

参考情報

本資料は、以下の記事を基に作成しました。

Outlook 2016/2013/2010 から Exchange Online に接続する際に TLS 1.2 が利用されるようにする方法 (Windows 7/8 では作業が必要)

<https://blogs.technet.microsoft.com/outlooksupportjp/2018/01/05/tls/>

免責事項

本資料については、現在時点で確認可能な内容から作成しております。本資料作成日(2018/01/29)以降に公開される内容、詳細につきましては、別途ご確認いただく必要がございます。本資料の記載内容について、横河レンタ・リースは、明示的、黙示的、または法的な、いかなる保証も行いません。また、既に公開されているオンラインの公開情報を、Microsoft が変更・修正する場合など、本資料の内容と、Microsoft が公開する情報が一致しないことがございます。その場合、最新の公開情報をご確認いただく必要がございます。

お問い合わせ先

[Office365 サポート窓口]

Office365、Microsoft365、CSP サブスクリプションの Windows、Azure に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。お電話、メールでのご連絡は、サービス開通案内をご確認いただき、[3.サービス開通情報]に記載の、ドメイン名(テナント ID)をご用意下さい。

横河レンタ・リース Office365 サポート

■連絡先 : (サービス開通案内をご確認ください)

■受付時間 : 9:00~17:00

毎週月曜日~金曜日 (祝日と弊社指定休日を除く)

[本書に関するお問い合わせ]

本書の内容に関するお問い合わせは、上記 Office365 サポート窓口までお願い致します。またその際、お手数ですが、本書名[Outlook TLS1.2 対応方法]についての内容であることを、お電話口にてお知らせ下さい。

[レンタル PC お問い合わせ窓口]

レンタル PC に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

カスタマサポートセンタ

<https://www.yrl.com/company/base/cs.html>

[ご契約に関するお問い合わせ]

Microsoft365、Office365 の契約、レンタル PC の契約に関するお問い合わせは、弊社営業担当までご連絡を賜りますよう、お願い致します。

免責事項

本資料に記載されている内容は、本資料作成時点での横河レンタ・リースの見解を示したものです。ここに記載した情報については、情報提供のみを目的としており、明示的、黙示的または法的な、いかなる責務を負うものではなく、提示された情報の信憑性について保証できません。

本資料は、横河レンタ・リース株式会社の内部情報および一般情報他、信頼できると判断した情報をもとに作成されておりますが、横河レンタ・リース株式会社は、その内容について、真実性、正確性および完全性を保証するものではありません。また、本資料には、横河レンタ・リース株式会社の主観的意見が含まれることがあります。

Microsoft 社の製品仕様、技術情報については、本資料作成時点で確認を行っております。最新の公開情報を優先し、ご確認下さい。横河レンタ・リース株式会社は、本資料の内容について、事前の予告なく将来にわたって変更することがあります。また、製品契約に含まれないサービスとなりますため、本資料の継続的な提供、更新を行うことを保証できません。

横河レンタ・リース株式会社は、本資料の一部あるいは全部について、一般的な公開情報を除き、著作権をはじめとするあらゆる権利を留保いたします。本資料の第三者に対する開示・公表・頒布は、弊社による事前承諾を受けた場合を除き、電子的複写・送信、コピー、ファックス送付、郵送等あらゆる手段において禁止します。

- 記載の会社名・商品名は各社の商標または商標登録です。
- 記載事項は変更になる場合があります。

横河レンタ・リース株式会社

<http://www.yrl.com>

お問い合わせ

横河レンタ・リース Office365 サポート

(お電話、メールでのお問い合わせは、サービス開通案内をご確認ください。)

受付時間： 9:00～17:00

毎週月曜日～金曜日（祝日と弊社指定休日を除く）